正　誤　表

工　事　名	一般県道府中祇園線道路改良工事（６－２）
工事担当課	広島市道路交通局道路部街路課
公　告　日	令和６年１１月２６日

番号	修正箇所	修正内容		備考
		誤	正	
1	設計書 第 0003 号明細書　道路土工 ・処分費　廃プラ	・数量　0.33ｔ	・数量　４ｍ^3	別紙１、２
2	設計書 第 0011 号明細書　排水構造物工 ・Ｕ型側溝工　PU1-B300-H300	・入力条件 L=2000 1000kg/個以下、道路用鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝 落ち蓋式１種 300A(300 × 300 × 2000)	・入力条件 L=600 60kg を超え 300kg/個以下、鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ U 型１種　300B(300 ×300×600)	別紙３、４、
3	設計書 第 0017 号明細書　縁石工 ・地先境界ブロック	・数量　43m ・入力条件　均し基礎コンクリート不要	・数量　37m ・入力条件　均し基礎コンクリート 18-8-40(高炉)	別紙５、６
4	設計書 経費内訳根拠表[経費情報] ・週休 2 日補正	・補正あり （4 週 8 休以上）	・補正あり (4 週 8 休以上・通期＋月単位)	別紙７、８

誤

別紙１

第 0003 号 明細書 道路土工
残土処理工　　1 式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
積込（ルーズ） J01=土砂,J02=土量50,000m3未満	130	m3			片切掘削分
土砂等運搬 J01=標準,J02=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),J03=土砂(岩塊･玉石混り土含む),J04=DID区間有り,J06=0.3km以下	880	m3			
整地 J01=残土受入れ地での処理	880	m3			
現場発生品及び支給品運搬 J01=ｸﾚｰﾝ装置付2t級 2.9t吊,J02=DID有り,J04=9.0km以下	0.33	t			廃ﾌﾟﾗ
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し J01=ｸﾚｰﾝ装置付2t級、吊能力2.9t	0.33	t			廃ﾌﾟﾗ
処分費	0.33	t			T 廃ﾌﾟﾗ
（内数）処分費					
合　計					
（内数）処分費					

第 0004 号 明細書 法面工
植生工　　1 式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
植生工(人力) J01=植生シート工（標準品）,J02=250m2以上500m2未満	290	m2			
合　計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。

別紙２

正

第 0003 号　明細書　道路土工
残土処理工　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
積込（ルーズ） J01=土砂,J02=土量50,000m3未満	130	m3			片切掘削分
土砂等運搬 J01=標準,J02=ﾊﾞｯｸﾎｳ山積0.8m3(平積0.6m3),J03=土砂(岩塊･玉石混り土含む),J04=DID区間有り,J06=0.3km以下	880	m3			
整地 J01=残土受入れ地での処理	880	m3			
現場発生品及び支給品運搬 J01=ｸﾚｰﾝ装置付2t級 2.9t吊,J02=DID有り,J04=9.0km以下	0.33	t			廃ﾌﾟﾗ
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し J01=ｸﾚｰﾝ装置付2t級、吊能力2.9t	0.33	t			廃ﾌﾟﾗ
処分費	4	m3			T 廃ﾌﾟﾗ
（内数）処分費					
合　計					
（内数）処分費					

第 0004 号　明細書　法面工
植生工　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名称	数量	単位	単価	金額	摘要
植生工(人力) J01=植生シート工（標準品）,J02=250m2以上500m2未満	290	m2			
合　計					

誤

別紙３

第 0011 号 明細書 排水構造物工　　1 式
側溝工

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
U型側溝工 J01=設置,J02=L=2000 1000kg/個以下,J04=道路用鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝 落ち蓋式1種 300A(300×300×2000),J05=側溝長さ補正無,J07=施工箇所補正無,J08=基礎砕石を施工する,J09=再生クラッシャラン(RC-40),J10=基礎砕石数量【ﾛｽ無】 0.5 (m3/10m)	108	m			PU1-B300-H300
U型側溝工	58	m			第SA1211号特殊代価表 PU3-B300-H300
箱型側溝	54	m			第SA1202号特殊代価表
自由勾配側溝工 J01=自由勾配側溝（材料費）有り,J02=L=2000mm 1000kg/個以下,J04=基礎砕石を施工する,J05=再生クラッシャラン(RC-40),J06=基礎砕石数量【ﾛｽ無】 0.6 (m3/10m),J08=18-8-20(25)(高炉),J09=基礎CO数量【ﾛｽ無】 0.225 (m3/10m),J11=18-8-20(25)(高炉),J12=底部CO数量【ﾛｽ無】 0.18 (m3/10m),J14=なし	15	m			Cﾄﾞﾚｰﾝ同等品
PL2-B500-H200-T150	10	m			第SA1212号特殊代価表
1号L型側溝（出入口）	43	m			第SA1213号特殊代価表
2号L型側溝	51	m			第SA1214号特殊代価表
合　　計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。
広島市

別紙４

正

第 0011 号　明細書　排水構造物工
側溝工　　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
U型側溝工 J01=設置,J02=L=600 60kgを超え300kg/個以下,J03=鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄU型1種 300B(300×300×600),J05=側溝長さ補正無,J07=施工箇所補正無,J08=基礎砕石を施工する,J09=再生クラッシャラン(RC-40),J10=基礎砕石数量【ﾛｽ無】 0.5 (m3/10m)	108	m			PU1-B300-H300
U型側溝工	58	m			第SA1211号特殊代価表 PU3-B300-H300
箱型側溝	54	m			第SA1202号特殊代価表
自由勾配側溝工 J01=自由勾配側溝（材料費）有り,J02=L=2000mm 1000kg/個以下,J04=基礎砕石を施工する,J05=再生クラッシャラン(RC-40),J06=基礎砕石数量【ﾛｽ無】 0.6 (m3/10m),J08=18-8-20(25)(高炉),J09=基礎CO数量【ﾛｽ無】 0.225 (m3/10m),J11=18-8-20(25)(高炉),J12=底部CO数量【ﾛｽ無】 0.18 (m3/10m),J14=なし	15	m			Cﾄﾞﾚｰﾝ同等品
PL2-B500-H200-T150	10	m			第SA1212号特殊代価表
1号L型側溝（出入口）	43	m			第SA1213号特殊代価表
2号L型側溝	51	m			第SA1214号特殊代価表
合　計					

誤

別紙５

第 0017 号 明細書 縁石工　　1 式
縁石工

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
歩車道境界ブロック J01=設置,J02=B種(180/205×250×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=不要	9	m			1号縁石(出入口)
歩車道境界ブロック J01=設置,J02=B種(180/205×250×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=不要	146	m			1号縁石
地先境界ブロック J01=設置,J02=A種(120×120×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=不要	43	m			境界工
コンクリート打設工（張コンクリート工） J01=防草コンクリート,J02=クレーン機能付バックホウ,J03=18-8-25(20)(高炉),J04=小型車割増なし,J06=コンクリート設計量 7 m3,J07=目地材あり	77	m2			
合　計					

第 0018 号 明細書 区画線工　　1 式
区画線工

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
区画線設置工 J01=溶融式(手動),J02=ゼブラ 幅 45cm,J03=未供用区間,J04=通常舗装(排水性舗装以外),J05=1.5mm,J06=白,J07=溶融式 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量 15～18%,J08=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,J09=全ての費用	40	m			
合　計					

第 0019 号 明細書 構造物撤去工　　1 式
構造物取壊し工

（上段：前　回　下段：今　回）

名　　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
構造物とりこわし工 J01=機械施工,J02=無筋構造物,J03=低騒音低振動対策なし	17	m3			
舗装版破砕 J01=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,J02=障害等無し,J03=騒音振動対策不要,J04=15cm以下,J06=積込作業有り,J07=全て計上	890	m2			
舗装版切断 J01=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,J02=15cm以下,J05=全て計上	21	m			
合　計					

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。

正

第 0017 号 明細書　縁石工
縁石工　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
歩車道境界ブロック J01=設置,J02=B種(180/205×250×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=不要	9	m			1号縁石(出入口)
歩車道境界ブロック J01=設置,J02=B種(180/205×250×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=不要	146	m			1号縁石
地先境界ブロック J01=設置,J02=A種(120×120×600),J04=再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ RC-40,J05=18-8-40(高炉),J06=養生有り,J09=小型車割増なし	37	m			境界工
コンクリート打設工（張コンクリート工） J01=防草コンクリート,J02=クレーン機能付バックホウ,J03=18-8-25(20)(高炉),J04=小型車割増なし,J06=コンクリート設計量 7 m3,J07=目地材あり	77	m2			
合　計					

第 0018 号 明細書　区画線工
区画線工　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
区画線設置工 J01=溶融式(手動),J02=ゼブラ 幅 45cm,J03=未供用区間,J04=通常舗装(排水性舗装以外),J05=1.5mm,J06=白,J07=溶融式 ｶﾞﾗｽﾋﾞｰｽﾞ含有量 15～18%,J08=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装,J09=全ての費用	40	m			
合　計					

第 0019 号 明細書　構造物撤去工
構造物取壊し工　1　式

（上段：前　回　下段：今　回）

名　称	数　量	単　位	単　価	金　額	摘　要
構造物とりこわし工 J01=機械施工,J02=無筋構造物,J03=低騒音低振動対策なし	17	m3			
舗装版破砕 J01=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,J02=障害等無し,J03=騒音振動対策不要,J04=15cm以下,J06=積込作業有り,J07=全て計上	890	m2			
舗装版切断 J01=ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装版,J02=15cm以下,J05=全て計上	21	m			
合　計					

本設計書の施工条件は積算参考のために表示するもので契約書では削除します。

誤

別紙７

経　費　内　訳　根　拠　表　［　経費情報　］

経　費　項　目	入　力　情　報
◆主たる工種	04：道路改良工事
◆施工地域・工事場所区分	6：一般交通影響有②
◆現場環境改善費計上区分	0：計上しない
◆緊急工事による補正	0：補正しない
◆前払金支出割合	5：35％を超える場合
◆契約保証の方法	2：金銭的保証
◆週休２日補正	3：補正あり(4週8休以上)
◆ICT補正	0：補正なし
◆消費税率	10.00％
◆間接労務費・工場管理費計上区分	0：計上しない
◆適用年版	令和06年10月
◆単価採用地区	東区

本設計書の施工条件は積算参考のために
表示するもので契約書では削除します。

正

別紙８

経　費　内　訳　根　拠　表　［　経費情報　］

経　費　項　目	入　力　情　報
◆主たる工種	04：道路改良工事
◆施工地域・工事場所区分	6：一般交通影響有②
◆現場環境改善費計上区分	0：計上しない
◆緊急工事による補正	0：補正しない
◆前払金支出割合	5：35%を超える場合
◆契約保証の方法	2：金銭的保証
◆週休２日補正	8：補正あり(4週8休以上・通期＋月単位)
◆ICT補正	0：補正なし
◆消費税率	10.00%
◆間接労務費・工場管理費計上区分	0：計上しない
◆適用年版	令和06年10月
◆単価採用地区	東区